

ほんのきもち



『スマイルお掃除隊』の皆さん



7月猛暑の午後、国道沿いのゴミ拾いの様子



災害ボランティアセンター活動報告



7月の豪雨では、町内でも多くの被害を受けました。これに伴い7/7（木）、7/8（金）の2日間に渡り災害ボランティアセンターを開設し、延べ31人のボランティアの協力を得て活動が出来ました。活動の多くは、土砂の撤去や家具、ゴミ等の搬出で36件のニーズがありました。

災害ボランティアセンターは、災害により被災した地域に設置し生活の復旧や再建に向け救援活動を円滑に行うための組織です。助けを必要とする困りごとに対し、ボランティアの力を借りて1日も早く日常生活に近づけるよう加速させるための作業調整とボランティア活動を支援します。

中土佐町では、中土佐町災害ボランティアセンター連絡会を立上げ、日頃から設置や運営について協議しています。

町内での被害を教訓に、いざという時に備えた事前の[災害ボランティア活動登録](#)を常時行っています。力をお貸しいただける方の登録をお待ちしています。（登録用紙は社協にあります。）

ボランティア活動保険のお知らせ

- 加入にあたっては、中土佐町社会福祉協議会への登録が必要です。
- 保険料は次のとおりで、保険期間は加入手続きをした翌日から令和5年3月31日までとなっており、いつでも登録できます。（新型コロナウイルスにも対応）
- 中土佐町ボランティアセンターでは、安心してボランティア活動を実施していただけるように、赤い羽根共同募金事業の助成を活用し、[個人ボランティアの保険料350円を助成](#)します。

	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
年間保険料	350円	500円	550円



※補償金額、補償内容等についてのお問い合わせは中土佐町ボランティアセンターまで

中土佐町ボランティアセンター・中土佐町災害ボランティアセンター・ボランティア情報等に関するお問い合わせは下記まで

社会福祉法人中土佐町社会福祉協議会内 中土佐町ボランティアセンター（竹田）
電話 0889-52-2058

各地域で活動されている個人・団体を紹介します。

大野見地区 萩野 ^{まさつぐ} 正二さん

第8回高知の輝くシニア大賞 地域貢献部門奨励賞

大野見の久万秋にある湧水には、町外からも多くの愛好家が水を汲みにやってきます。落ち葉や土が詰まって水が枯れることもあるので、汲みに来る方が残念がらないよう萩野さんが丁寧に掃除をしてくれています。萩野さんは、週に1回のこの活動を18年間続けています。この他にも清掃活動や花植えにも積極的に取り組み地域に貢献されていることが称えられ、高知県社会福祉協議会が主催する「高知の輝くシニア大賞 地域貢献部門奨励賞」の受賞となりました。



ストックヤード昼食作りボランティア

町内の資源ごみの分別や中間処理等の作業を行っているストックヤードで働く方の昼食を作っています。3名から5名のグループで4つの班に別れ、毎週水曜日にお弁当を準備します。現場で働く方の希望や栄養面を考えながら、メニューを決めます。「おいしかった。」
「お弁当の日を楽しみにしている。」と喜んでくれる声を聞くと作り甲斐もあり楽しく活動しています。



スマイルお掃除隊

本誌表紙の『スマイルお掃除隊』は、通勤路に落ちているゴミをどうにかしたいという気持ちからつどい処（地域活動支援センター）の仲間同士で声をかけ合い4人で始めました。「町がきれいになって、地域みんなに喜んでもらえるといいな」と思いを込め活動しています。日程やルート、役割分担、ルール等を事前に話し合っ安全に活動ができるよう心がけています。「最近は、タバコの吸い殻や空き缶に加えマスクが捨てられていることが多いです。ゴミ拾いをする僕たちを見て、ゴミを捨てる人が少なくなればいいなと思います。活動はこれからも続けていきます。」と流れる汗を拭いながら笑顔で答えてくれました。



中土佐ライオンズクラブ

朝から太陽の光がたっぷり降り注いだ6月2日、双名園で中土佐ライオンズクラブのメンバー7名と久礼保育所年長組22名と双名園職員で、さつま芋の植え付け作業が行われました。園児たちは、普段の砂遊びとは違う土の感触を楽しみながら1本1本大切に植えていました。そっと園児の近くに座り、丁寧に教えるライオンズクラブのメンバーの顔も嬉しそうです。200本の苗は、楽しく交流を図りながら1時間ほどで植え切りました。

この活動は2011年から中土佐ライオンズクラブが続けてきた地域活動です。去年はコロナで残念ながら保育園児の参加はありませんでしたが、これから先もずっと続けていきたい活動だと事務局を担当する中沢さんが話されていました。

（あったかふれあいセンターまんまる 出来）



お〜のみ むらバンド

15年ほど前に大野見中学校の保護者、先生が集まり『大野見PTA'Sバンド』を結成しました。当時は、中学校の文化発表会で演奏を披露していましたが、段々と地域内のイベントにも参加するようになっていきました。『大野見新米フェスタ』へも毎年参加していましたが、ここ数年はコロナ禍でイベントが開催されない年が続き現在はイベントが再開される時に向けて練習をしています。今年から『お〜のみムラバンド』とバンド名も新たに活動する予定です。演奏以外にも、カラオケや音響の設置（個人からの依頼も可）もお手伝いできますので気軽に声をかけてくださいとのことです。楽しい演奏を聴ける日が待ち遠しいです。

（あったかふれあいセンターほのぼの大野見 池田）



矢井賀高齢者学級

6月15日矢井賀高齢者学級では、包括支援センターによる判断力を鍛えるための脳トレや運動を行いました。矢井賀の勉強会や研修旅行などを積極的に取り入れて学びや交流の場を不定期開催しています。昼食には、手作りのちらし寿司やすまし汁、ゼリーをいただきます。これまでの会食とは違い、コロナ対策の為に黙食を心がけていますが、参加者からは「みんなで食べるご飯は美味しい。」という声が多く聞かれました。「高齢者学級は、体を動かしてみんなと話が出来るのですごく良い場所！自分たちの楽しみの場の一つになっている♪」と必要な場所になっています。

（あったかふれあいセンター寄り家 吉岡）

